

進路通信 2026/04

北海道釧路湖陵高等学校進路指導部 第1号 2026年4月20日（月）

2026年度がスタートして、1ヶ月が過ぎようとしています。新入生のみなさんは湖陵高校の生活に、2年生は新しいクラスに慣れましたでしょうか。教職員一同、皆さんの進路実現に向けての取り組みを支えていきたいと思っていますので、なりたい自分を考えながら、より具体的に自分の将来を描いてほしいと思います。

さらに3年生は具体的な進路目標が定まりつつあると思います。目標実現のために、これまで培ってきた経験を生かし、無駄なく1日を過ごしてほしいと思います。

さて、3月に卒業した先輩たちの可否結果を報告します。昨年度の卒業生は、234名、国公立大学の合格者は、のべ133名でした。3月に前期での合格者数の速報をお伝えしましたが、中後期日程で、28名が合格しました。前期で不合格だった場合でも、心折れずに、最後の最後まで粘り強く戦った先輩たちが最終的に合格を手にしています。「自分が何をやりたいか」ということに真摯に向き合い、あらかじめ様々な学校を調べておいて、しっかりと出願先を検討しておくことが、最後までやり切る力につながります。さあ、次はあなたの番です。自分の人生ですから最終決断を下すのはあなたです。

◇◆◇78期生(R7年度卒業生) 進路実績◇◆◇

種別	受験者数	合格者数	最終決定人数
国立大学	141	87	82
公立大学	70	46	41
私立大学	324	205	67
準大 学	3	2	2
公立短期大学	1	1	1
私立短期大学	1	1	1
専修学校・各種学校	12	12	12
公務員	2	2	2
民間就職・家事手伝い			
未定・不明			
浪人（予備校）			20
浪人（宅浪）			6
合計	554	356	234

令和7年度（第78期）卒業生国公立大学入試区分別合格者数

	74期			75期			76期			77期			78期		
	出願	受験	合格	出願	受験	合格	出願	受験	合格	出願	受験	合格	出願	受験	合格
総合選抜	4	4	3	6	6	1	3	2	2	9	9	6	8	8	7
学校推薦	17	13	8	16	16	10	17	17	10	24	23	13	21	21	12
前期/独立	146	141	61	166	158	91	163	153	77	159	147	83	152	148	86
中期	38	25	6	33	10	6	42	13	7	34	14	8	47	14	5
後期	107	47	27	120	45	21	107	32	23	90	32	16	115	33	23
合計(延べ)	312	230	105	341	235	129	332	217	119	316	225	126	343	224	133

令和 7 年度 国公立大学 合格者数 ※合格者数は延べ人数です。() 内の数は、過年度生の人数です。

【国立大】

学校名	合格者数
旭川医科大学	1
小樽商科大学	1
帯広畜産大学	3
北見工業大学	1
北海道大学	11
北海道教育大学旭川校	1
北海道教育大学岩見沢校	1
北海道教育大学釧路校	12
北海道教育大学札幌校	7
北海道教育大学函館校	3
室蘭工業大学	9(1)
弘前大学	11(1)
岩手大学	1
秋田大学	1
山形大学	2
茨城大学	1(1)
筑波大学	1(1)

学校名	合格者数
宇都宫大学	3
千葉大学	1(1)
東京大学	1
東京外国語大学	1(1)
東京学芸大学	1
横浜国立大学	1
新潟大学	1
金沢大学	2
山梨大学	1
信州大学	5
岡山大学	1
山口大学	1
徳島大学	1
愛媛大学	1
九州大学	1
熊本大学	1
鹿児島大学	1
国立大学計	91(6)

難関大：東京大1名、北海道大11名、九州大1名

医学部医学科：札幌医科大学 1 名（現役生）

東京女子医科大学 1 名（過年度生）

地域別決定先

	74期	75期	76期	77期	78期
釧路市	10%	10%	11%	6%	11%
道内	47%	36%	44%	48%	45%
東北	5%	9%	10%	7%	8%
関東	23%	27%	26%	26%	21%
関西	7%	6%	5%	4%	6%
その他	7%	11%	5%	8%	9%

【公立大】

学校名	合格者数
旭 川 市 立 大 学	4
釧 路 公 立 大 学	7
公立はこだて未来大学	5
公立千歳科学技術大学	2
札 幌 医 科 大 学	7(1)
札 幌 市 立 大 学	2
名 寄 市 立 大 学	5
青 森 県 立 保 健 大 学	2
秋 田 県 立 大 学	1
群馬県立県民健康科学大学	1
高 崎 経 済 大 学	1
千 葉 保 健 医 療 大 学	2
東 京 都 立 大 学	2
横 浜 市 立 大 学	1
長 岡 造 形 大 学	1
山 梨 県 立 大 学	1
都 留 文 科 大 学	3
長 野 大 学	2
公 立 大 学 計	49(1)

ここ数年、道内の大学にこだわらず、道外の大学に目を向ける生徒が増え、中国・四国・九州の大学にも7名合格しています。逆に道外の高校生が北海道で学びたいと思う生徒も増加しています。北大の道内生徒の合格率は33%です。つまり北大の合格者は67%が道外生徒なのです。

【私立大学】

学校名	合格者数
札幌大学	4
札幌学院大学	1
札幌国際大学	2
札幌保健医療大学	3
天使大学	4
藤女子大学	2
北星学園大学	7
北海学園大学	18(1)
北海道医療大学	16
北海道科学大学	19
北海道情報大学	1
北海道千歳リハビリテーション大学	1
北海道文教大学	2
北翔大学	3
日本医療大学	5
日本赤十字北海道看護大学	3
酪農学園大学	4
函館大学	1
仙台大学	1
国際医療福祉大学	1
城西大学	1
日本医療科学大学	1
文教大学	3
千葉工業大学	1
青山学院大学	1(1)
桜美林大学	4
北里大学	2
杏林大学	1
慶應義塾大学	1
工学院大学	2
國學院大學	2
国士舘大学	1
駒澤大学	3
産業能率大学	1
芝浦工業大学	1
順天堂大学	1
成城大学	1
専修大学	1

学校名	合格者数
大正大学	2
玉川大学	1
中央大学	7
帝京大学	1
東海大学	8
東京農業大学	5
東京理科大学	2
東京女子医科大学	1(1)
東洋大学	6
東洋英和女学院大学	1
日本大学	1
法政大学	2
武蔵野大学	1
明治大学	3
明治学院大学	2
明星大学	1
立教大学	4
早稲田大学	1(1)
関東学院大学	1
日本赤十字豊田看護大学	1
嵯山女学院大学	1
京都産業大学	3
京都橘大学	1
同志社大学	1(1)
同志社女子大学	1
立命館大学	5
龍谷大学	4
追手門学院大学	1
大阪工業大学	2
大阪経済大学	1
関西大学	2
関西外国語大学	1
近畿大学	6
奈良大学	1
関西学院大学	1
神戸女学院大学	1
岡山理科大学	1
私立大学計	210(5)

【大学校】

学校名	合格者数
防衛大学校	2
準大学計	2

【短期大学】

学校名	合格者数
大分県芸文化短期大学	1
国学院大学北海道短期大学部	1
北海道武蔵女子短期大学	1
短期大学計	3

【専門学校】

学校名	合格者数
釧路市立高等看護学院	7
釧路労災看護専門学校	1
釧路孝仁会看護専門学校	1
北海道医療センター附属札幌看護学校	2
帯広高等看護学院	2
日本航空大学校北海道校	1
都立広尾看護専門学校	1
北海道ハイテクノロジー専門学校	1
北海道美容専門学校	1
北海道エコ・動物自然専門学校	1
東京ビューティーアート専門学校	1
専門学校・その他学校計	19

【公務員】

自衛隊	1
航空自衛隊	1
公務員計	2

令和9年度以降の入試に勝利するためには

さて、先輩達の進路実績を、紙幅の関係もあってダイジェスト版で紹介しましたが、次はいよいよ新3学年の生徒の皆さんの番です。ひそかにプレッシャーを感じている皆さんも多いのではないかと思います、そんな皆さんのためにとっておきの必勝法を紹介したいと思います。

いまや「国公立大学」「私立大学」を問わず、「共通テスト」を受験することが必須の時代となりました。そんな現在の大学受験の必勝法は、最後まであきらめずに、安易な教科・科目減をしないことに尽きます。学ばなければならない教科・科目が増えると精神的にも肉体的にも負担が増すのは当然ですが、これは全国の受験生にとって共通の悩みであり、受験生の多くが、学年が進行するに連れて受験教科・科目を減らしていく傾向にあります。

ならばその逆でいけばよいというのは自明の真理です。春先の模擬試験の段階で志願者が非常に多い大学も、実際の入試の時点では数倍台に落ち着くのは、脱落していく生徒も多いからです。不得意な教科・科目がひとつふたつあっても気にせず、どうか最後まで空き時間をつくらずにきちんと受験してきて下さい。こうすることで共通テスト後、自己採点の結果を元に、合格可能性の高い大学を検索してみると、たとえ得点がふるわなくても選択肢が非常に多いことに必ずや驚かされます。

「自分は私大専願だから共通テストは不要、あくまでも3教科にしぼって頑張る」と豪語する生徒の多くが、残念ながら初期の目標を果たせない場合が多いのは、「教科・科目をしぼって頑張る」はずが、いつの間にか「教科・科目をしぼって楽をする」に変わっているせいではないのでしょうか。本州の私大専願者は道内の生徒とはしぼった後の学習量が全然違います。心のどこかに安易な気持ちがある状態で、到底勝てるはずはないということを肝に銘じて欲しいと思います。

また、受験生の多くが、超進学校と呼ばれる高校の生徒でも手を焼くような難問・奇問を鮮やかに解くことが出来ることに憧れ、自分の背丈以上の問題ばかり無理をして取り組もうとしますが、それは明らかな間違いです。合格への必勝法はまずは「基礎・基本の徹底的な定着」を図ることであり、他人の落とさない簡単な問題を自分も絶対に落とさないように完璧に理解することなのです。以上を踏まえた上での、皆さんの今後の健闘に大いに期待しています。

志を高く持ち、易きに流れない